

地域連携推進会議・見学会 議事録

会議名	地域連携推進会議・見学会
記載日	令和7年10月23日(木)
記載者	保田盛健裕
開催日時	令和7年10月22日(水)
開催場所	グループホームふだずめー 食堂
議題	第1回 地域連携推進会議 施設見学
出席者	
利用者様代表:	1名
ご家族様代表:	2名
行政:	石垣市障がい福祉課
地域関係者:	住民代表・平得公民館長
福祉知見者:	相談支援専門員・介護福祉士 各1名
経営知見者:	経営者1名
事業所職員:	保田盛健将(代表社員)/保田盛道代(サービス管理責任者)/保田盛健裕(事務)
欠席者:	沖縄県農業共済組合※突発的な業務の発生により欠席

議事内容

開会・取り組み紹介(30分)
↓
質疑応答・意見交換(15分)
↓
昼食を兼ねた懇談会(希望者のみ)(30分)
↓
月光・やーる宮良の見学(30分)
↓
ふだずめーにて解散

見学会・意見記録

近隣住民代表

運営はふだずめーの1か所だけと思ったが、数か所やっていて感心した。(避難訓練の話を受けて)ここは高台だから避難訓練は不要かと思うけど団体行動は必要だから大切だと思う。健康者であれば指示は通じるが、障害者には日ごろから訓練をすることが大事かと思う。私は孫に視覚障害者がいる。音に敏感だから大変、掃除機にも驚く。しかし、文字や光は分からないが、言葉で理解してくれる。ずっと暮らしていると、言葉だけで人の存在を理解している。避難場所を考慮したほうが良い、過去に津波警報があったときに、運動公園に逃げるとか高台のバンナに逃げるとかあるが、ふだずめーの方が高台だからこの利用者は避難しなくていい。携帯電話があるから何かあったときの為に連絡網を整備したほうが良い。役所の方に伝えたいが、運動公園といっても広いからどこに集合して、どこに人がいるか分からない。そこは整えてください。

平得公民館長

平得には高齢者が多く避難となると、その方達を優先するとしています。平得公民館周辺には若い人も多いため、有事の時は連絡すれば協力します。(学生に対する介護福祉士の講演会の話を受けて)私の親は施設に入ってる。デイサービスを利用し家で寝泊まりする。しかし家では誰も介助できない。高校生や中学生に、実習としてこういう家庭を利用していただいても構わない。

相談支援専門員

市や地域でそれぞれ防災訓練やっているとと思うのですが、有事になった際はふだずめーは3か所あるが、実際は担当職員は1人とかだろうし、公民館役員も市役所職員も常に同じ方が務めているとは限らないので、訓練の際にでも地域の人々にアピールしておくことで、気にかけてくれる存在になれるようにすることが必要だと思います。(運動公園が避難場所であることを受けて)プラカードや一目で集合場所だ、と分かる目印があるといいですね。

地域経営者

建物に関わっていますが、発表を見てホテル以上のサービス提供しているんだなと感動している。また行動指針の6番目にあるように、お互いの経緯を払うことは素晴らしいと思います。

利用者ご家族様

発表を受けて、(利用者は)守ってもらってるんだなと安心しました。避難訓練にしても見ていると安心して安心する。ふだずめーに居れば守ってもらえる。

障害福祉課:担当職員

4月からの新任。障害福祉業界初めての経験中。行政として、支給決定しても施設が無ければ入れない、グループホームを運営している方々に感謝している。私たちは支給決定すること早くするようにします。また受け入れ可能な案件かどうか、問い合わせすることも増えると思います。お力になればと思います。

利用者様

会議中の風景



お食事兼懇親会の風景



ふだずめ一見学会



月光見学会



やーる宮良見学会

